

2021 年度 GSK ジャパン研究助成 FAQ

応募

Q: 所属する研究機関の所属長（部局長）はどのような定義ですか。

A: 大学の場合は教授もしくはそれ以上の役職者（医学部長、学長等）、病院の場合は病院長等です。

Q: 40 歳ですが応募できますか。

A: 44 歳以下でしたら、応募可能です。

本年より、「応募者の資格および条件」を 2021 年 4 月 1 日現在で、44 歳以下（生年月日が 1976 年 4 月 2 日以降）であることとしました。

Q: 自分は大学院生ですが応募できますか。

A: 応募することはできません。

「応募者の資格および条件」にて、2.6 大学院生等の学生でないこと、としております。

Q: 過去に「GSK 研究助成」の助成を受けている研究者は応募できますか。

A: できるだけ多くの研究者を支援したいという趣旨から過去に助成を受けた方は応募することはできません。

Q: 今回応募する研究について、他の助成金を受けることはできますか。

A: 弊社以外の研究助成への応募を妨げるものではありませんが、弊社以外の応募あるいは予定をされる際は、その旨を申請時に記載してください。

なお、他の助成を受ける場合は弊社の助成対象者から除外されます。他の助成を受けることが決定した場合は、速やかに当事務局にご連絡ください。

Q: 同じ教室から同一年度複数の応募をすることはできますか。

A: 異なる研究について異なる研究者から応募することはできますが、同一研究について異なる研究者から応募することはできません。

Q: 募集要項中の「助成対象外の研究」に、「同一の研究について他の助成金を受けている研究」とありますが、その助成金とは企業からのもののみを指すのでしょうか？ それとも公的研究費など含めてすべてでしょうか？

A: 同じ研究内容に関して公的助成金も含め助成されている場合を意図しております。他の助成金を受けている研究がある場合には、他の助成金を受けた研究と、弊社研究助成に申請を検討していただいている研究との範囲を分けていただければご申請いただくことは差し支えございません。

アカウント登録

Q: アカウント登録をしないで申請できますか。

A: アカウントを登録し、ログインしていただかないと申請できません。

Q: アカウントの利用目的を教えてください。

A: 「申請照会」より申請の進行状況をご確認いただくことを目的としております。

また、申請についての問合せなどのコミュニケーションを当サイトより行わせていただきます。

Q: アカウント登録をしましたが、メールが届きません。

A: ご利用になられているメールソフト、メールサービスやセキュリティソフトでの設定によっては、ごみ箱フォルダや迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性もございます。それでもメールが届いていない場合、お手数ではございますが最下段に記載のメールアドレスへお問い合わせください。

Q: ログインパスワードを忘れてしまいました。

A: ログイン画面の「パスワードをお忘れの場合」よりアカウントコードを入力いただくと、パスワード再設定のご案内メールが発信されます。メール本文のリンク先より、パスワードの再設定を行ってください。

アカウント登録について

Q: アカウント登録をしないで申請できますか。

A: アカウントを登録し、ログインしていただかないと申請できません。

申請

Q: 申請書を郵送しても受付けてもらえますか。

A: 受付けておりません。サイトからの申請のみ受付けております。

Q: 代行申請はできますか。

A: できません。募集要項「2. 応募者の資格および条件」を満たす研究代表者のみが申請可能です。

Q: 一時保存できますか。

A: 一時保存機能がございます。

Q: 募集期間を過ぎたの応募は受け付けてもらえますか。

A: 申請締め切り（2021年5月7日 15:00）以降は受け付けておりません。

締め切り直前はアクセスが集中してつながりにくくなるのが予想されますので、余裕をもって応募してください。

Q: 臨床試験・臨床研究について、現在倫理委員会の審査待ちで、応募締め切りまでに承認が間に合わない場合、後日承認された書類を提出することは可能でしょうか。

A: 倫理委員会の承認を確認できる書類が申請締め切り（2021年5月7日）までに提出されない場合は申請を受け付けることはできません。詳細については募集要項をご参照ください。

Q: 受付完了メールが届きません。

A: ご登録されているメールアドレスに誤りがないか再度ご確認ください。メールアドレスが正しい場合、スパムとして排除されている可能性があり、差出人のドメイン登録を行っていただくことで解消する可能性があります。

Q: 日本語以外での言語でも応募はできますか。

A: 日本語および英語での応募が可能です。

Q: 提出した研究内容を差し替えることはできますか。

A: 募集期間中の差し替えは可能ですが、申請締め切り後の差し替えはできません。差し替えを希望する場合は申請を差し戻しますので、事務局にお問い合わせください。

Q: スマートフォン、タブレット PC から申請できますか。

A: スマートフォン、タブレット PC のご利用も可能ですが、PC からの申請を推奨しております。推奨する環境は以下の通りです。

- ・Windows8.1 以上 : IE11、Edge 最新版、Google Chrome 最新版、Firefox 最新版
- ・Mac OS X v10.12 以上 : Safari 最新版

※推奨環境以外でのご利用や、ブラウザの設定によっては、ご利用いただけない、もしくは正しく表示されない場合がございます。

Q: 受付番号のお知らせメールが文字化けしています。

A: ご利用になられているメールソフトの文字コード設定を変更することで解消されることがあります。

審査

Q: 審査はどのように行われるのですか。

A: 提出いただいた資料をもとに疾患領域ごとに社外の医学専門家で構成される審査委員会にて審査されます。グラクソ・スミスクライン株式会社の社員が審査委員会に参加いたしますが、投票権は持ちません。

Q: 審査委員はどのように選出されるのですか。

A: 募集する疾患領域ごとに社外の医学専門家から選出されます。

Q: 審査基準を教えてください。

A: 審査は、「研究課題の独創性および革新性」、「研究計画・方法の妥当性」、「研究課題の学術的重要性・妥当性」、「研究課題の波及効果および普遍性」ならびに「研究経費の妥当性」の観点で行われます。

Q: 審査内容について教えてもらえますか。

A: 個別の審査内容の詳細についてのお問い合わせに応じることはできません。

Q: 審査後の結果はいつ連絡がありますか。

A: 10月下旬までに、申請者宛に審査委員会の採択結果をご連絡いたします。

Q: 採択結果について公開はされるのでしょうか。

A: 10月下旬までに弊社ホームページ上で採択者の氏名、所属機関名、研究課題名を公開いたします。

助成金

Q: 助成金で使用できない経費はどのようなものですか。

A: 研究に関連性の無い経費事例を募集要項に記載しています。必ず確認し、判断に迷う場合は研究助成事務局に事前にご確認ください。

Q: 旅費について制限はありますか。

A: 旅費については、研究経費全体の中で占める割合が15%以内です。

なお、本研究助成による研究の発表を行わない国内学会または海外学会に参加するための旅費、研究代表者以外の国内学会または海外学会に参加するための旅費には使用できません。

Q: 助成金はいつからいつまで使用できますか。

A: 募集要項の「10. 採択結果の通知と公開」に記載する採択結果通知の受領後から、助成する研究期間の終了日(2023年3月31日)までとします。

この期間に使用した本研究に対する経費については助成金を使用できます。

Q: 購入が期限内であっても、支払いが使用期限を過ぎてしまう場合がありますが、よろしいでしょうか。

A: 研究期間の終了日(2023年3月31日)までに物品等の納入が完了していること、かつ2023年4月30日までに支払いが完了し、提出頂く会計報告書にその旨が記載されていることが条件となります。

Q: 間接経費免除(オーバーヘッド)の取り扱いについて、教えてください。

A: 間接経費免除(オーバーヘッド)の取扱いは、採択通知を受領された際にお申し出ください。原則として、弊社作成の間接経費免除申出書を発行いたします。その際、書面の宛先名をご申告ください。ただし、募集要項の「13. 研究報告および会計報告」に規定の通り、各研究機関で通常行われているレベルの会計

報告を要しますので、免除に該当するかについては研究機関の担当部署にご確認ください。なお、Web 申請で助成金の内訳を入力いただく際に、オーバーヘッドの取り扱いがある場合には金額をご記載ください。

Q: 会計報告の際、その他についてはどのように記載すればいいですか。

A: 具体的な用途をすべてご記載ください。会計報告の際に添付する見本を参照してください。

報告

Q: 本研究助成について報告することはあるのですか。

A: 2023 年 4 月末までに研究経過報告書と会計報告書を当事務局宛てに提出することを必須とします。2023 年 9 月頃、研究の最終成果物を共有させていただき目的で研究報告書を作成いたしますので、上記研究経過報告書とは別に研究報告書の提出も必須とします。

特に優れた研究成果につきましては別途、学会での研究発表などを依頼する場合がありますのでご了承をお願いいたします。なお、報告に関する詳細については募集要項の「13. 研究報告および会計報告」をご参照ください。

Q: 研究成果を外部に発表する場合の留意すべきことはありますか。

A: 外部に発表される場合は「GSK ジャパン研究助成 2021（英文名：GSK Japan Research Grant 2021）」による研究助成であることを必ず明記してください。また、発表された論文の別刷または学会発表のアブストラクトを当事務局宛てご提出ください。

Q: 会計報告について指定の書式はありますか。

A: 貴所属施設の収支簿あるいはそれに準ずる書式にてその用途項目ごとに使用金額を計上し、ご報告下さい。もし上記書式がない場合は、会計報告の時期に弊社作成の書式をダウンロードしていただくためのメールをお送りいたしますので、そちらにご記載をお願いいたします。A: 速やかに GSK ジャパン研究助成事務局にご連絡ください。

その他

Q: 採択後に研究代表者が異動、留学、退職することになった場合はどうすればいいでしょうか。

A: 速やかに GSK ジャパン研究助成事務局にご連絡ください。

お問い合わせ先

グラクソ・スミスクライン株式会社

GSK ジャパン研究助成事務局

メールアドレス : jp.grant-ex@gsk.com

作成年月日 : 2020 年 10 月

NP-JP-NA-BKLT-200004